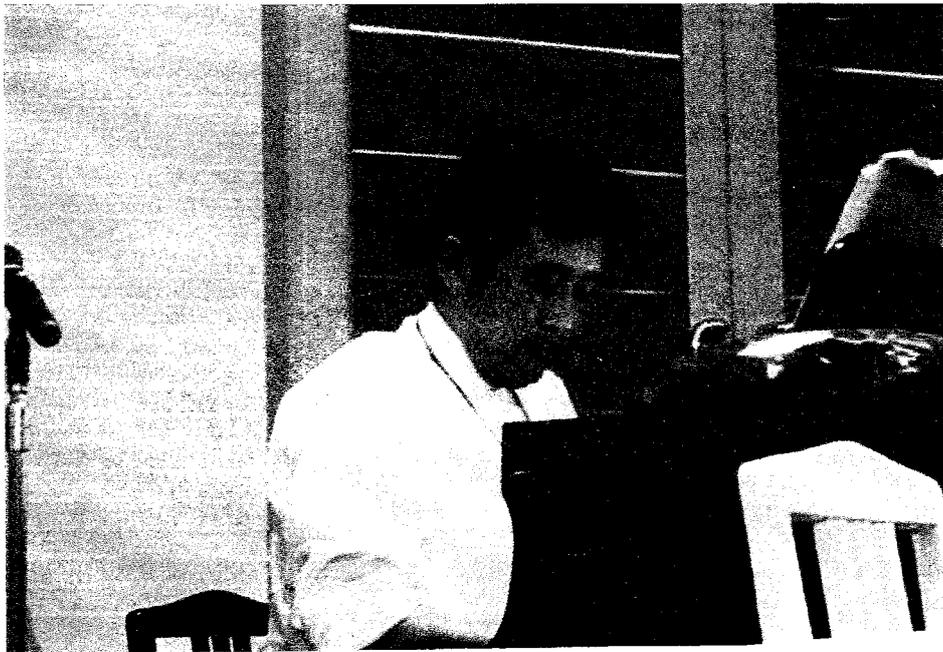


1971年8月7日 第三種郵便物認可（毎月6回 1の日・6の日発行）  
2002年9月3日発行 SSKA増刊・通巻4295号

SSKA

ああるぴい

神奈川支部会報第24号



私たち自身で  
治療法の確立と  
生活の質の向上を目指す



JRPS 神奈川支部

## 目 次

—	J R P S 神奈川の活動 — . . . . .	2
	● J R P S 神奈川の活動予定 . . . . .	2
	● カラオケ交流会のお誘い♪ . . . . .	2
	● 横浜音泉倶楽部 フェスティバルVOL.3 . . . . .	3
	～いい夢みろよ～	
—	情報コーナー — . . . . .	4
	● よもやま情報(20) . . . . .	4
	● ドラえもんのポケット . . . . .	5
	● 「あんだーまうす君」 . . . . .	6
	● キーボード練習ソフト「ウチコミくん」 . . . . .	6
	● キータイピング練習ソフト「スパルタイプ」 . . . . .	6
	● Windows XP 対応の ZoomText Xtra Version7.11 . . . . .	7
	● 情報バリアフリー叢書のお知らせ . . . . .	8
	● 横浜録音図書にCD図書登場 . . . . .	10
	● 神奈川県眼科医会から今年も . . . . .	10
—	投稿 — . . . . .	11
	● 世界会議は楽しかった! . . . . .	11
	● 世界会議で情報保障を受けて . . . . .	12
	● パソコンは初心者には易しくない! . . . . .	14
	● ウッチャンの体験記シリーズ . . . . .	18

## — J R P S 神奈川の活動 —

### ● J R P S 神奈川の活動予定

9月15日(日)	ミニ集会	県民サポートセンター708号
10月12日(土)	ミニ集会	県民サポートセンター603号
11月17日(日)	ミニ集会	県民サポートセンター710号
12月22日(日)	ミニ集会	県民サポートセンター710号

### 2003年

1月12日(日)	ミニ集会	県民サポートセンター709号
2月8日(土)	ミニ集会	県民サポートセンター601号

時間は13時からです。よろしくお願ひします。

### ●カラオケ交流会のお誘い♪

カラオケ大好きな会員の皆さん、日頃のストレス解消、心と体のリフレッシュのためにみんなで大きな声で唄ってみませんか？ご家族、友人の参加も大歓迎です。ご一緒に楽しいひとときを過ごしましょう！

日時：9月21日(土) 14:00～17:00

場所：ピアッツァ「ミカド」

(JR関内駅北口より徒歩3分 和光ビル3階)

会費：2500円位

集合場所：JR関内駅北口の改札口付近(横浜寄りの階段を利用)

集合時間：13時30分

参加希望の方は下記の連絡先にお電話ください。

渡辺千登世 04 \*

高木貞子 04 \*

●横浜音泉倶楽部 フェスティバルVOL.3  
～いい夢みろよ～

昨年までは横浜ラポールで開催しておりましたが、会場が手狭になったので、今年よりかながわドームシアターに変わりました。本格的なジャズが、気軽に楽しめます。障害のある方も一緒に音楽を楽しんでいただきたいと今回ご招待券をいただきました。是非お出かけください。ご招待券15枚がありますので、ご希望の方は内田さんまでご連絡ください。先着順です！お早めに！

尚、早めに集合してみなさんで一緒に横浜中華街で昼食を食べた後、そのままかながわドームシアターへ・・・と考えております。昼食を別途とられる方は、現地へ直接行っていただくかたちになります。

日 程 : 10月6日(日)

集合時間: 午前11:00

集合場所: JR 関内駅南口(石川町方面)の改札口付近

会場: かながわドームシアター

開場13:00 開演14:00

主催: ビッグバンドサークル「横浜音泉倶楽部」

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1752

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

企画課文化担当 岡 澄子

TEL: 045-475-2055

FAX: 045-475-2053

内田 TEL: 04 \*\*\*\*\*

チケットの受け渡し方法は電話にて相談します。

(原則、当日お渡しするかたちになります)

## — 情報コーナー —

### ●よもやま情報（20）

#### ◆はみ出ん蔵

サインをしなければならぬ場面って日常的にありますよね。そんなとき、どうしていますか？ 定規やクレジットカードのへりを署名する覧の下に合わせてもらうだけでも充分書く手がかりになりますが、この「はみ出ん蔵」を使えば、書く場所がもっと特定されて書きやすくなります。価格は送料込みで3200円。

社会福祉法人・桜雲会（TEL・FAX03-5337-7866）

#### ◆無拠出タイプ障害基礎年金受給、所得制限緩和される

20歳前に初診日がある方が重度になったときに請求できる障害基礎年金の所得制限が8月1日から緩和されました。

全額支給の場合は、354万9000円から360万4000円に、半額支給は455万2000円から462万1000円になりました。

#### ◆障害児福祉手当、特別障害者手当

これらの手当てなども、所得制限が緩和され、354万9000円から360万4000円に引き上げられました。

#### ◆音で知らせる充放電機、神奈川県内での入手先

以下のような充電が完了したことを音で知らせる充放電機を神奈川県内に取り扱っているところがありますので、お知らせいたします。

充放電機本体価格2980円・・・単三単四両方に対応。

2時間半の急速充電タイプ。

単三充電機4本組み（電池ケースつき）1060円

単四充電機4本組み（電池ケースつき）980円

有限会社アフエクション

TEL：045-778-0579

FAX：045-778-0503

E-mail : [info@affection-j.com](mailto:info@affection-j.com)

ついでにちょっと宣伝しちゃいますと、こちらの会社はパソコンやその周辺機器・ソフト、それに便利グッズの販売や取り扱い指導も視覚障害のスタッフがしています。点字入り名刺も超格安！  
また、点字印刷もしており、先日行われた世界大会の点字資料の印刷もこちらでした。

## ●ドラエモンのポケット

♪こんなものいいな・できたらいいな♪

—網膜修理ロボット—

先日の読売新聞を見ていたら東邦大学の古田先生が100万分の1mmの籠を作って、細胞の中に必要な物質をスリと届ける実験に成功したと言う。この籠の優秀なところは、紫外線を与えると、開閉して必要な所に籠の中の物質を放出してくれるんだそうです。

前々号で紹介した、フランスのベンチャー企業（ニューロテック）が開発したマイクロカプセルに弱った網膜の細胞に酸素や栄養素を詰めこんで網膜に埋め込み、網膜の弱った細胞を生き返らせるという実験が始まったことを合わせて考えると・・・遺伝子レベルの修復も可能か？ 今まで遺伝子治療で一番の難関はベクター（遺伝子の運び屋さん）だったはず。これが一挙に解決されるのか？毛細血管の中を自由に行き来する運び屋さんが弱った細胞を元気にする薬を届けたり、傷ついた遺伝子を修復、交換してくれる。いわゆる眼の修理ロボット・・・出来たらいいな！ 出来るよね！

（フランスのニューロテックは臨床実験に今年の春から入っているらしい。その後の情報は追跡中、しばし待たれよ！ 期待！ 朗報）

※古田先生（東邦大学助教授）の記事は読売新聞8/27日朝刊25面参照。

## ●「あんだーまうす君」

Windowsパソコンを使っていてマウスポインタを見失ったことはありませんか？そんな方にマウスポインタの位置を画面全体に広がる十字のラインで知らせてくれるのが「あんだーまうす君」です。

あんだーまうす君を起動するとマウスポインタを中心に画面全体に大きく伸びる青い縦線と横線が現れます。この交差点にマウスポインタがあり、マウスを動かせば追っかけて来ます。ですからマウスを見失ったら青い線の交差点を探せばいいのです。簡単です。

更に便利な使い方は、文書を読む時にこの横棒をアンダーラインのように使えば読んでいた行を見失うこともなくなります。

詳しい説明は

<http://www.cs.k.tsukubatech.ac.jp/labo/koba/software/umous.htm>

↓

ダウンロードは（フリーソフト）

<http://www.cs.k.tsukubatech.ac.jp/labo/koba/software/under/UMousBL.exe>

なお、このソフトは拡大ソフトや音声ソフトをまだ使用していない弱視の方向けです。

## ●キーボード練習ソフト「ウチコミくん」

♪ペペ ペン ペン ペン♪「耳で覚えるキーボード・・・」でお馴染みのウチコミくんが新登場しました。3D音声で、キーの位置を立体的にガイダンスします。

詳しくは、<http://www.uchikomi.com/>

## ●キータイピング練習ソフト「スパルタイプ」

音声ガイドに導かれながらトレーニングできるブラインドタッチ独習ソフト、「スパルタイプ」がアメディアから出ました。指使いのイロハから、人名・地名・駅名などの練習問題まで、初心者から腕に覚えのある人まで楽しみながらキーボードをマスターできます。

<http://www.amedia.co.jp/product/sparta/index.htm>

## ●Windows XP 対応の ZoomText Xtra Version7.11

Windows XP対応のZoomText Xtra Version7.11が8月28日に発表されました(参照 <http://121ware.com/software/accessibility/>)  
発売は9月上旬の予定です。

ZoomText Xtra Version7.11は従来対応のOSに更にWindows XP Home Edition/Professionalが対応可能です。

\* ZoomText Xtra Version7.11には以下の製品があります。

—新規利用者用：フルパッケージ

商品名：ZoomText Xtra Level1(Ver 7.1)

型名：PS-ZT/XL171

価格：¥58,000

—旧バージョン所有者用：アップグレードパッケージ

商品名：ZoomText Xtra Level1(Ver 7.1)Ver7.0

からのアップデート版

型名：PS-ZT/XL171-U7

価格：¥9,900

適用：Version7.0からのアップグレード

なおVersion7.0のインストールFDが

Version7.11へのアップグレードには必須

\* MS Windows XP上にてご利用に際しては、以下のMS社のホームページよりWindows XPに対する事前のアップデートを強くお勧めします。  
アップデートしていない場合には画像表示で不正描画が生じる場合があります。

[http://www.microsoft.com/downloads/release.asp?ReleaseID=38080  
&area=search&ordinal=9](http://www.microsoft.com/downloads/release.asp?ReleaseID=38080&area=search&ordinal=9)

なお、MS Windows XP Service Pack1 (SP1) が近日リリースされる  
予定です。リリースされた場合はこちらを適用ください。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/default.asp>

\* MS Office XPも併用される場合には、以下のMS社のホームページよりOffice XPに対する事前のアップデートSP1, SP2の対応を強くお勧めします。アップデートしていない場合には画像表示で不正描画が生じる場合があります。

<http://www.microsoft.com/japan/office/downloads/>

\* また上記のZoomText Xtra Version7.11の購入、あるいはインストール、Windows XPのSPの適用、Office XPのSP1, SP2の適用を、以下の会社が目の見えない・見えにくい人向けに、購入者の委託代行として有償にて対応します。

PCテクノロジー（株）

アクセシビリティ・インフォメーションデスク（AID）

〒108-0014 東京都港区芝5-29-20 全日空三田ビル4F

TEL：（03）3454-9204

FAX：（03）3454-9251

E-mail：[acsp@mt.pct.nec.co.jp](mailto:acsp@mt.pct.nec.co.jp)

## ●情報バリアフリー叢書のお知らせ

知りたい・知っておきたいことをロービジョンの立場からまとめました。

情報バリアフリー叢書

「ロービジョンのための生活便利帳

～見えにくい・見えなくなってきた人へ～

弱視者問題研究会・中途視覚障害者の復職を考える会（タートルの会）・日本網膜色素変性症協会／編

生まれつき見えにくい人、病気や事故・加齢によって見えなくなってきた人など、視覚に障害をもつ人が知っておくと便利な情報を1冊に収録。

22ポイント・ゴシック体

活字版：B5判・214頁・FD版

【内容】 1. 手帳・年金・手当／2. 補装具・日常生活用具／  
3. 障害者情報バリアフリー化支援事業／4. 各種サービス  
5. 教育／6. 日常生活訓練／7. 就労・職業訓練／  
資料編（関係機関・団体・図書リストなど）

【「はじめに」より】

さまざまな理由により、見えにくい、見えなくなりつつある皆さんにとって、いろいろな公的サービスの情報を手に入れるのはなかなか難しいものではないでしょうか。お住まいの自治体では「福祉のしおり」などを作成し各種サービスなどの案内をしていると思いますが、その中から自分が本当に必要とするものを探し出すのはとても面倒です。そんな思いを経験した当事者たちが、自分たちの目で、耳で、足で集めた情報を広く1冊の本にまとめてみました。せっかく受けることのできるサービスを、その存在すら知らなかったために利用していないというのはとてももったいないことです。

本書には、「こんな福祉制度がありますよ」「こんなサービスがありますよ」という情報がたくさん掲載されています。しかし、お住まいの地域によっては内容が異なっている場合があります。利用をご希望になるサービスが見つかりましたら、本書をお持ちのうえ「こんなサービスがあると聞いたのですが」と関係各所にご相談してみてください。きっと、新しい世界が広がるはずです。

お問い合わせ・ご注文は…株式会社大活字

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-9 三崎町ビル3F

TEL : 03-5282-4361

FAX : 03-5282-4362

E-mail : [hello@daikatsuji.co.jp](mailto:hello@daikatsuji.co.jp)

URL : <http://www.daikatsuji.co.jp/>

## ●横浜録音図書にCD図書登場

耳で聞く図書を提供している「横浜録音図書（横浜市中区）」では、今までのテープ図書に加えてCD版の図書の制作もはじめ、これまでに40タイトルが完成した。気軽な娯楽小説中心。テープ版（250タイトル完成済み）からCDにしたものもあれば、新たにCD版のみで制作したものもある。「横浜録音図書」は視覚障害者に限定した図書づくりをしているのではないので、このCD図書はデイジーと呼ばれる方式の録音ではなく、あくまでも普通のCDプレーヤーで再生して聞くものだ。

価格は1タイトル1500円前後。

お問い合わせは0120-463-317まで。

## ●神奈川県眼科医会から今年も・・・

昨年、一昨年と寄付を頂きました神奈川県眼科医会様から、今年も寄付のお知らせがありました。JRPS神奈川支部の活動が認められた事はとても嬉しいですね。もっともっと幅広い活動を期待されての支援と受けとめています。まだまだ一人で悩んでいる仲間が一杯いるはずです。不自由ながらも毎日を少しでも楽しく生きていけるような、そんな活動をしていきましょう。

神奈川県眼科医会の皆様ありがとうございました。

## — 投 稿 —

### ●世界会議は楽しかった！

中村 善晁（茅ヶ崎市）

8月3日、4日の二日間、幕張プリンスホテルで第十二回国際網膜世界会議が開催されました。世界会議に先立って、8月1日はR I（国際網膜協会）の代表者会議、2日はR I総会が開催され、J R P Sから釜本会長、森口国際担当理事が出席しました。会議について詳しくは今後発行される報告書を参照して下さい。

世界会議は2年おきに開催されます。2000年はカナダのトロントで開催され、2004年はオランダで開催されます。

まずビックリしたのは、参加者の多い事です。実行委員会の集計によると、1500人以上が参加したそうです。三重支部、群馬支部からはバスツアーで、愛知支部、新潟支部は新幹線ツアー、広島支部、岡山支部は夜行バスを使ってなどなど、全国から800人以上の会員や家族がかけつけました。外国からも大勢の参加がありましたが、アジアからの参加（中国、香港、シンガポール、タイ、パキスタンなど）が多かったのも初めてだそうです。

英語に日本語訳の会場、日本語に英語訳の会場の二通りで同時に3～5会場で講演がありました。どの会場も一杯。みんな英語がこんなに達者なのか？と感心しました？（本当に理解出来たのかな？）。

どこも200～300人入れる会場なのに、全部満員。休憩時間になると、ロビーが超満員。すごい熱気でした。

神奈川支部が一番目立った（但し最初だけ）のは、ディナーパーティーのアトラクションの阿波踊りでした。練習のかがあって、最初に踊り出してリードしてました。だけどアッという間に全員が踊り出して、座っている人はほとんどいない状態。外人さんも、先生方もみんな楽しそうに踊っていました。

650人が踊り出す、これは壮観。

外国からも多くの「素晴らしい会議をありがとう」とメッセージが寄せられているようです。（次のオランダは大変だよ）

忘れちゃいけない！ 外人さんとお話しましたよ！

まず、ファッサー会長（握手までしました）とは緊張して、「中村です」しか言えなかった・・・。次がアメリカの会長さんで名前はアラン、アメリカの会のことなど一杯お話しましたが、お酒が少し入ってからだったので最後は、「もうアンタとは友達やねえ〜」なんてくれた会話になったら、通訳してくれていた森口さんに睨まれて、その後はちゃんと通訳してくれなかった。それでも「友達だぞ〜」と肩を組もうと手をかけたが、相手のお腹くらいにしか届かない！アランは大男だった！。

それから、南アフリカの綺麗な女性を見つけて、お話をしよう！友達になろう！と思い、通訳を探したが、パーティーも終わり、最後のダンスパーティーになっていて通訳が見つからない！仕方なく、一緒に飲んでいて、三重支部の河原支部長に、「ベッピンさんがいるで〜、一緒に行こう！」と誘って行ったが、お国は南アフリカ、日本には早くから来て、神戸、京都、奈良、鳥羽に行ってきた、くらいしか理解できない！何んとか・・・と単語を探しているうちに、河原さんが、「マイホーム イズ・・・」とか言って、鳥羽の近くに住んでいるだ、とか片言で言って盛り上がり始めた。あんまり面白くなかったが、後で、その人は南アフリカの会長の奥さんと聞いて、〇〇しました。

とにかく、最高に楽しい2日間でした。

日本のお医者さんも大勢（200人以上）参加していましたが、患者の熱心さ、パワーを見て、これからの研究が格段に進む事を期待したいと思います。

## ●世界会議で情報保障を受けて

岩佐 浩司（川崎市）

幕張で開催された世界会議が終わりました。参加された方はそれぞれの想いを心に秘めて帰路に着かれたことと存じます。

私事で言えば色々な方と再会し、見違えるほど元気になられた方、やはり元気のない方、お会いしてもすぐ誰だか分からなかった方など様々な印象が交錯し、改めて月日が経っていることを実感した次第で

す。また、会場には夥しい数のブース（展示）が並び、普段なら苦痛の雑踏も心なしか心地よく感じられましたのは独特の雰囲気のおかげでしょうか。

さて今回は情報保障についてです。情報保障という言葉の意味は割愛させていただきますが、世界会議ではPC（パソコン）要約筆記によるスクリーン表示と場所よっての個別表示機（その人の見え方に応じた設定をしたノートパソコン）・赤外線補聴システムのアシストホーン、個別対応の手話通訳などがありました。

最近、情報の格差が問題視される中、行政のイベントには何等かの情報保障が取り入れられているそうです。しかしながら、一般に情報障害者といわれる視覚障害者や聴覚障害者の団体にあっては、視覚的情報・聴覚的情報に偏りがちです。

そのような中、世界会議では視覚的情報保障だけでなく、PC要約筆記をはじめとした聴覚的情報保障をも取り入れていただき、情報保障の恩恵を受けるものの一人として厚くお礼を申し述べさせていただきます。

私は分科会の際にPC通訳者の真後ろで個別表示機を見ておりまして、幸運にもその時のPC入力を間近に見ることができました。

（ちなみに第七回J R P S定期総会の際も間近で見えておりましたが、6人の入力者がPC通訳する光景は圧巻でした）

そして今回の情報保障も我々には想像もできないほどの多くの理解者と、多大なご協力・人的支援および寄付金などの善意を頂いて実現したとお伺いしております。

その情報保障も世界会議というイベントにおいては何百という中のひとつに過ぎないと思うと改めて大変な会議だったと思います。

本部はもとより支部活動にもあまり顔を出さない私ですが、こうして筆を取って、お礼を言うことはできます。

世界会議実行委員会（事務局）、本部役員、ボランティアの皆さん。そしてPCスタッフの方たちすべてに感謝したいと思います。

本当にお疲れ様でした。また、ありがとう御座いました。

※ この投稿文は本部会報誌に投稿しても良いと思いましたが、次号

まで間がありましたので、支部会報の方へ投稿した次第です。

それに今はインターネット時代なので、J R P Sのホームページに掲載されるのも理由のひとつです。

## ●パソコンは初心者には易しくない！

岩佐 浩司 (川崎市)

時期的に世界会議の話題が中心となるのだろうが構わず書きます。前号はたまたまというか、偶然にもパソコンの話題が三つ並んだ。投稿文は面白いもので、一号早くても遅くても色あせる事がある。

このタイトルも大分時期的に無理があるのですが、パソコンの初心者といえなくなりつつあるので強引に投稿文にします。

パソコンも使ってみると大分自分のイメージとかけ離れていることもあれば、余計なパソコン雑誌の情報（PC情報）に振り回されることになるのである。（他の方の場合は知りませんが・・・）

その1 ADSLでパソコンと電話回線を接続するにはその間に俗に言うADSLモデムが必要なのだが、ストレートのLANケーブルと10（若しくは100）BASE-T対応のLANカードを用意する。

パソコンを購入する前にイヤというほどパソコン関係の雑誌は読み漁って、後はもう購入しないとわからないところまで来ていたので、どこかでLANカードは内蔵されているのでは？と思い出しつつも現実にプロバイダの取扱書には用意しろと書かれていると初心者はまごつく。おもむろに分厚いパソコン用語辞典を開く。しかしLANカードの解説は初心者にはとてもじゃないが理解できるシロモノではない。仕方なくLANから調べるのだが「LANとは、LOCAL AREA NETWORK（ローカルネットワーク）の略で、ランと読みます。社内、家庭内などで構築、接続された比較的狭い地域に分散設置されたコンピュータをつないだネットワークのことで……。」

そこで初心者は考える「すると一台で使うときはLANとは言わないのか？」それに輪をかけて惑わされるのが「そういう意味ではインターネットとはLAN同士が繋がっているのです、巨大な1つのLA

Nだとも言えます。」こっちは余計に「???'である。

結局LANカードはパソコンショップの店員さんに聞いてみると、最新のパソコンはいらないことがわかったのだが、LANの意味がわかったのは実際にパソコンの操作に慣れてきた頃でした。

判りやすくいえばパソコンが何台であろうが1つの回線において、無線でも有線でもとにかくつながっていれば、ひとつのネットワークでLANということらしい。厳密には家庭内でも複数の回線（例えば、ケーブルテレビとADSLの組み合わせ、若しくは同じ種類の回線でも）があれば、2つ以上のLANが存在することになる。もっとわかりやすく説明しろといたい。

その2 不正アクセスを防ぐにはADSLモデムとパソコン本体の間にブロードバンドルーターを使用すると良い。

（注：ブロードバンドといっても色々在って、私の場合は電話回線使用のADSLで、そのほかは知りませんが・・・）

パソコン雑誌の解説書には、総て前置きが付く。つまり「～の時～の場合は」である。これが抜けているので初心者には分かり辛く、結果としてPC情報に振り回され、肝心の問題解決まで膨大な時間を強いられる。私の場合でいえば「Windows XPでADSLのブロードバンドの場合は」である。前述の不正アクセスもそうで、パソコン購入の際はもっとも要らぬ時間の無駄を使わされた。

これは加入するプロバイダやブロードバンドの種類、回線のスピードによって、実際はケースバイケースなのですが、結論から言えば使用するモデムの種類によるのである。モデムの種類もUSBタイプ、ブリッジタイプ、ルータータイプの三種類あって前記の二種類はセキュリティの確保はされないもののルータータイプはある程度のセキュリティが確保されるというのが真相のようだ。

私の場合はモデムがルータータイプだったのでブロードバンドルーターは要らなかったのである。そうとは知らず、取り付けるものとはばかり思い込み、実際捜し歩いたものでした。

要らないとわかったのはWindows XPに付いているファイアウォールをONにしてセキュリティログ記録を取ってからである。

ログファイルに記録された数字を見ると分刻みで（秒単位）OPEN、CLOSEを繰り返し、何桁かの数字が絶えず変化している。何のことはない、不正アクセスがあるかと思いきや、その数字の前半の8桁ほどの数字はIPアドレスといわれるもので、つまりモデムが発信する数字記録なのだ。

要するに外部からは侵入しにくいのです。それにクラッカーが本気でクラッキングを狙うとセキュリティ会社でも防げないとも聞いていますので、それ以上の心配は無駄骨なのだ。

（私も初心者ですから不安で、ファイアウォールは一応ONにしていますが・・・）

今はそういう解説書も増えてきたかもしれないが、昨年から今年にかけての頃は新OSであるXPの登場（昨年の10～11月頃登場）が間もないせいか、そういう正確な情報は皆無だったのである。随分翻弄された。

プロバイダ側が用意した解説書には「XPのファイアウォールはご自由に設定して下さい」と書かれていた。なんだか紛らわしいのである。

### その3 インターネット接続（インターネットにどう接続しますか？の画面）

PC雑誌には「ブロードバンドの場合は、常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する」にチェックするとある。それどころかADSLのプロバイダが用意した解説書には「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」にチェックマークが入っているのである。

（もちろんWindows XPの接続設定方法と書かれてある）

実際はADSLモデムだけを設定したらいきなりインターネットに接続してしまった。「新しい接続ウィザード」の開始も設定もない。簡単に接続できるのはいいのだが、取扱書、説明書にそのことが書かれていないと初心者は戸惑う。いくら現実に目の前でインターネット（ホームページ）につながっていても解説書通りの画面が出ないと本当に接続できたのか理解できないのだ。

結局自分の設定方法がおかしいのではなく、設定無しでインターネ

ットにつながっているのだと理解できるまで3時間位はかかった。

その4 ADSL回線のスピードは下りが4Mbpsも出ればいほうと思わなければならない。(8Mbpsコースの場合)

ADSLは開通後の最大速度や接続可能性を保証できない「ベストエフォート型」のサービスだとよく言われる。最大速度下りが8Mbpsで、下り1.5Mbpsが理想値と言う訳だ。実際はNTT交換局からの線路長や回線品質、環境等、様々な条件や状況により理論値よりも低い速度しか出ないといわれている。

しかしである、実際に接続して測ってみると(私の加入しているプロバイダはWebブラウザでモデムの管理画面にアクセスすると設定内容から速度が判る)下り7.6Mbps、上りも1Mbps強と高いスコアを叩き出してしまった。(今はなんと12MbpsのADSLが登場している。ケーブルテレビのなかには20Mbpsものスピードが出るものもあるそうだ。勿論、上には上も当然ありますが・・・)

Windowsのバージョンによって、インターネット接続の速度は変化してきたような。それぞれのバージョンが発表された時期に主流だった接続回線に最適化されている。OSが95や98の時はダイヤルアップ接続に、Me、2000は1.5MbpsのADSLに、そしてXPは8MbpsのADSLに最適化されているといった按配だ。

こういった情報も私が購入する前はあまりPC雑誌には載っていなかったのである。ましてや「場合によってはISDNより遅い場合もある」という言い方をされると穏やかではいられなくなる。この情報にも随分翻弄された。

その5 アクセスを高速化する、または身元を判らなくするにはプロキシ(プロクシも同意語、単に串ともいう。様々な種類があって、簡単に説明するには難解かつ、文が長くなるので省きます。関連性⇔プロキシサーバ)を使うとよい。

すべてがウソと言う訳ではないが、これも前置きの口なのだろう。

前置きの意味はよくわからないのだが、これが「殆どのプロバイダで用意されているので手に入れよう」という言い方をされると「？」なのである。

私の場合は解らないことは気になってしょうがないので、一応調べるのだが関係ないとわかると本当に疲れてガッカリする。

また、匿名性を高めるためにプロキシを使う（手に入れる）という言い方も紛らわしい。

第一、Windows XPの場合「匿名でログオンする」にチェックマークを付け、なおかつ「新しいアカウントを作成する」で架空の人に成りすますことができる。そっちの方が現実的だ。

その他にも紛らわしい情報はいっぱいあって、書くと長くなるのでこの辺でやめるが、本来パソコンは非常にシンプルで使いやすいはずなのにパソコンというより、正確にはパソコンの解説書（雑誌）は全然易しくないのである。

## ●ウッチャンの体験記シリーズ

内田 知 （横須賀市）

### 鮫島のおねえさん

ウッチャン、そしてその人を知っている、ウッチャンの仲間たちにとって失ってはならない人がいる。鮫島さんと言う、元気なオバタリアンなのだ。ウッチャンたちは、親しみをこめて、サメネエと呼んでいる。今回は、サメネエのことを書いてみました。

### エピソード1 カラオケスナック

ウッチャンたちがサメネエに誘われ何度か来たスナック、ママやマスターはもちろん、お店の常連客とそこそこ顔なじみのスナックになっていた。和気あいあいの中、ウッチャンがトイレに行こうと席を立つと、ママが声をかけた。「ウッチャン、トイレ？」

ウッチャンは「ハイ」と答えた、「ちょっと待ってね、連れてってあげるから。」とママの声。その会話を聞いていたサメネエがウッチャンに言った、「一人でいけるでしょ。」 ウッチャンは「なんとか行け

るよ。」と答えた。するとサメネエが、「そんじゃあ一人でいってきな。」と言った。ウッチャン「ハイ！」元気よく返事をしてトイレに向かった。トイレから戻ったウッチャンにサメネエが「なかなかやるじゃん、すこし酔ってる方が真っすぐ歩けるのが不思議だけど。」それを聞いていた一緒に来ていた友人たちだけでなくママやマスターまでもが大爆笑。「なんだよ、大笑いしやがって、ぐれてやる。」とウッチャンが言うと、仲間の一人が「くれる前に、もう少しサケ飲んでまっすぐ歩けるようになった方がいいよ。」またまた爆笑。冗談ですまないような会話を、平気でしながらサケを飲んでいた。しばらくすると仲間の一人が席を立て「トイレにいった来る。」と言った。するとサメネエが立ち上がり「ホレつかまって。」「エッ、俺だいじょうぶだよ。」と言う仲間を「いいからつかまれ」と言ってトイレに連れて行った。

それを見ていた、アルバイトのおねえちゃんが「さっきウッチャンにはキビシイ事言ってたのに・・・」と声をかけてきた。ウッチャンは苦笑しながら答えた「さっきは、お客さん少なかったし、俺たちの事知っている人だけだったからさ。でも今は、お店も混んでるし、いくらトイレに一人で行けるにしても危ないと思ったんだよ。サメネエが戻って来たら俺もトイレって言ってみようか。『なんでさっき言わなかったの、しょうがないね。』なんて言って連れてってくれるよ。試してみる？」と言った。返事に困ったのか、何も言わないおねえちゃんだった。そこへサメネエが戻って来た、ウッチャンはすかさず「サメネエ、俺もトイレ。」すると「なんでさっき言わなかったの、しょうがないね。」と答えた。

## エピソード2 居酒屋

店内に入ると、サメネエが「車イスの人もいるし、人数も多いから奥の席にしてくれる？」すると対応にでた店員が「通路が狭いので、他のお席では？」それを聞いたサメネエが、「車イスの人もいるから、トイレが近い方が迷惑かけないと思って言ってんの。チョット椅子動かせば通れるでしょう。」と言った後すこし間があって、「ハイどうぞ奥のお席の方へ。」と店員の声。店の奥へ案内され席につくと、

ウッチャンが、さっき店員が返事するのに変な間があったなと思っていたら、隣に座ったサメネエの友人がウッチャンの耳元で「サメちゃん、思いっきり店員さんニラミつけたのよ。そしたらビビチャツタみたいでさ。」それを聞いて、それでかあとと思ったウッチャンなのである。

全員が席につくと、サメネエが車イスで来たウッチャンの仲間の一人に言った、「何してんの、車イスたたまなきゃだめでしょ。通る人のじゃまになるでしょ。」言われた本人は、「アッ、イケネエ。」と言いながら、サメネエに素直に従った。

2時間ほどで店を出ると、サメネエが、「次はカラオケ行くよ。」と言った。みんなが止めたが無駄だった。スナックに着くと、店のおねえちゃんたちが「アララ、サメちゃんごきげんだねえ。」と言って出迎えた。「サメちゃん、連れてくるの大変だったでしょう。」と言われて、「車イス先頭にして、視覚障害者に誘導されて歩くめあきはサメネエぐらいだよ。」と苦笑しながらウッチャンの仲間の一人が答えた。

サメネエの話を、語ればまだまだオモシロイ話はある。年に何回か、ライトホームだけでなく神奈川リハビリで、知り合った仲間が集まる事がある。連絡をとると、みんなが声そろえて、「サメネエは来るの？」と聞いてくる。サメネエに会うと、みんなファンになる、思いっきり親切でも優しいわけでもない、なぜか？ウッチャンにもわからない。しかし、ウッチャンに強く印象づけた出来事がある。それはまだサメネエと知り合ったばかりで、まだ鮫島さんと呼んでいたころ、サメネエに誘われ、初めて飲みに行った時、店で知り合いにウッチャンを友達と言って紹介した。しかし、その中の何人かが、「サメちゃん、ボランティアしてんだ。」と返事をする。すると、「何を聞いているの、友達だって言っているでしょ。」と言い返した。しばらくすると、「ここの連中は、ろくなヤツがいない、内田さん出よう。」と言って、30分ほどで店を出てしまった。

ウッチャンはどうしたのかと聞くと、「私はね、友達だって紹介してるのに、ボランティアやってるんだなんて言ってさ、しまいには、えらいねだって、頭にきたのよ。」

「障害者を連れていると、ボランティアやってると思われるのは、し

ようがないよ。」とウッチャンが答えると、サメネエが、「そこが気に入らないのよ、ボランティアやってる、やってないは、こっちの問題でしょ。私がボランティアやってるって言ったなら別だけど、友達だと言ってんだからさ。たしかにこの間、ボランティアみたいな事したかもしれないけど、目が見えない人や車イスの人のボランティアってどんな事するか知らないのに、ボランティアできるわけないでしょ。仲間に入れてもらって、いっしょに遊んだだけみたいなもの、すごく楽しかったからこれからもつき合っていきたいと思ったわけ。私には、新しい友達ができたと知っているのよ。」それを聞いて「そう言ってもらえるとうれしいです、俺たちも鮫島さんと、友達みたいにつき合えたらいいなって思っていました。」

と答えると、「みたいなじゃない、友達なの。友達を友達って紹介してんのに、ボランティアだとか、えらいとか言ってんのおかしいでしょうが。」とサメネエはウッチャンに言った。そうですね、としか言えなかったウッチャンだったが、世間に吹いているのは、冷たい風だけじゃないと感じていた。

その後、友達の輪が広がっていった。横須賀に戻ってからも、変わることなくサメネエとのつき合いが、続いているのは言うまでもない。

しかし昨年、サメネエにとってあまりにも悲しい出来事が起きた。ご主人が、亡くなったのです。それもあまりにも突然に。その悲報がウッチャンに届いたのは初七日が過ぎた後だった、サメネエに電話すると、弱々しいサメネエの声、「サメネエ、おれ内田です。」ウッチャンとわかった後、サメネエの声は言葉にならなかった。ショックの大きさとあまりにも深い悲しみの中にいるサメネエを慰める言葉を見つける事のできないウッチャンだった。四十九日が過ぎ、落ち着いた頃に自宅を訪ねて、御線香をあげさせてもらう事を話すのが精一杯だった。

自宅へ仲間を連れて訪ねると、サメネエを通じて知り合った人が何人かいた。「みんな久しぶりで、こんな事で会うなんて・・・。」声をつまらせながら、ウッチャンたちに話しかけた。ウッチャンたちが居る間、何人もの人が訪ねて来た。「まだまだサメちゃんを一人にしておけないのよ、せめて昼間だけでも、誰かそばに居てあげようってみんな

なで決めたの。」「そうですか、こんな時役に立つ事できなくて、すいません。」とウッチャンの仲間が言った。「何言ってるの、あんたたちは、サメチャンを元気づけるって仕事があるでしょう。」と言われた。

その後、ウッチャンたちは、サメネエを励ます会を開いたりした。ウッチャンは折りを見ては電話をして、サメネエの話聞いた。あれから一年、サメネエは、本厚木駅から少し離れた場所で小さな居酒屋を始めた。開店祝いで、お店を訪ねると、元気になろうとがんばってきた、サメネエの声が聞こえてきた。戸を開けると、「アッ、いらっしやい。遠いところありがとうね、さあ入って入って、ウッチャンはそこに座って。」「サメネエ、そこってどこ？」と聞くと「アッそうか、見えないんだったっけ。誰か教えてあげて。」とサメネエの声、「俺たちが、視覚障害者ってこと、忘れるなよ。」とウッチャンが言うと、サメネエが、そばまでやって来て、「そんな事より、開店祝い持って来たんでしょ、チョウダイ。」、それを聞いてウッチャン「そういうの、自分から要求するもんじゃないよ。」、サメネエ「いいから、早くちょうだい。」 ウッチャンは、あきれながらサメネエに、お祝いを渡した。しかし、カラ元気でもサメネエらしさが戻ってきているようで、ウッチャンは、うれしい気持ちになっていた。

数日後、サメネエからお礼の電話がかかってきた。 たくさんの人に助けられて、ここまでやってこれた。だけど元気になった一番の薬は、あんたたちが励ましてくれた事かもしれないと思っている。と言ってくれたのである。

世間の冷たい風に耐える必要はない、探せば必ず穏やかで優しい風が、吹いている場所がある。

—◇編集後記◇—

世界会議に行ってきました。熱気溢れる雰囲気の中、数多くの講演が行われました。情報保障のためのスクリーンもほとんどリアルタイムに映し出され、難聴の私にとってはとても便利で見やすいものでした。ディナーパーティーでは、神奈川の今村さん（今号の表紙を飾っております）率いるバンドによる素敵な演奏、会場のみんなで一緒に踊った阿波踊り・・・心に残る2日間でした。外国の方との交流も試みて見ましたが、英語で話かけられ（当たり前！）固まってしまう、「Oh～ノー！」N理事のように女性にキスしながら交流を深めるなんてことは出来ませんでした（残念！）治療法の解明に向けて研究されている先生方には、世界各国の患者の願いを胸に秘め、1日も早く一筋の光を見出して頂きたいです。また、神奈川支部においても、活発な支部を目指して、みなさんの積極的な行動を望みます。（特に若い人。いるのかな？ いたら顔、出してね！）

発行人：身体障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧6-26-21

編集：JRPS神奈川支部会報編集部  
阿部直之

〒221-0002 横浜市神奈川区

TEL・FAX 04

E-mail ko

定価 200円